

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月6日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社  
 コード番号 4120 URL <http://www.sugai-chem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永岡雅次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武田晴夫  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 073-422-1172

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,723	8.4	52	—	52	—	△322	—
21年3月期第2四半期	3,434	—	△66	—	△65	—	△255	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△23.52	—
21年3月期第2四半期	△18.64	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	11,206	5,001	44.6	365.01
21年3月期	12,298	4,972	40.4	362.86

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 5,001百万円 21年3月期 4,972百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	3.6	170	—	120	—	△290	—	△21.16

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	13,730,000株	21年3月期	13,730,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	26,657株	21年3月期	25,350株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	13,704,181株	21年3月期第2四半期	13,705,718株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、昨年後半からの世界的な金融・経済危機に伴う景気停滞局面の中、工業生産や輸出が徐々に持ち直し底を打つ兆しを見せてきた一方、急激な円高の進行が輸出関連企業に影響を与える懸念が出てきました。また設備投資は依然として回復せず、失業率も上昇傾向にあり、雇用や所得の悪化から個人消費も低迷しており、下振れリスクを抱えております。海外においても欧米先進国の本格的回復にはまだ時間がかかり、今は中国を始めとするアジア諸国及び新興国の成長が世界経済を支えている状況です。

このような状況の中で、当第2四半期累計期間における当社の営業は、国内売上高は1,654百万円と前年同期(2,248百万円)に比べ594百万円(26.4%)の減収となりました。これは、医薬中間物は大幅に増加しましたが、農薬中間物及び機能性中間物が大幅に減少したことによるものです。

一方、輸出売上高は2,069百万円と前年同期(1,185百万円)に比べ883百万円(74.5%)の増収となりました。これは、医薬中間物は減少しましたが、農薬中間物が大幅に増加したことによるものです。

この結果、総売上高は3,723百万円となり前年同期(3,434百万円)に比べ288百万円(8.4%)の増収となりました。また、輸出比率は55.6%(前年同期34.5%)となりました。

損益面では、原燃料価格の下落、諸経費の削減及び減価償却費の減少等のコストダウンに努めたことにより、営業利益は52百万円(前年同期営業損失66百万円)、経常利益は52百万円(前年同期経常損失65百万円)となりました。

しかしながら、特別損失として投資有価証券評価損341百万円(洗替え方式)を計上したこと等により、四半期純損失は322百万円(前年同期四半期純損失255百万円)となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ1,091百万円減少の11,206百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が773百万円及び仕掛金が144百万円減少したことによるためです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ1,120百万円減少の6,204百万円となりました。これは主に、借入金が666百万円、また、支払手形及び買掛金が476百万円減少したことによるためです。また、純資産は前事業年度末に比べ28百万円増加の5,001百万円となり、自己資本比率は44.6%(前事業年度末40.4%)となりました。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

米国に端を発した金融危機から同時不況入りした世界経済は、底入れをしたものの回復に向かう足取りは依然重く、原油市場、株式市場及び為替相場にも先行き不透明感が残っております。こうした中で当社は、引き続き生産性の向上、経費削減など製品のさらなるコストダウンに取り組み、業績向上に努めてまいります。

なお、業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成21年5月14日の決算発表時に公表いたしました平成22年3月期の予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 4. その他

## (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 追加情報

## (役員退職慰労引当金の廃止)

当社は、役員の退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づき役員退職慰労引当金を計上しておりましたが、平成21年6月25日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度を廃止し打ち切り支給すること(支給の時期は各役員の退任時とする)が決議されました。これにより、役員退職慰労引当金残高を全額取崩し、打ち切り支給額に対する未払分88百万円については、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

6. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	643,621	578,352
受取手形及び売掛金	2,110,155	2,883,347
商品及び製品	2,350,976	2,416,426
仕掛品	85,125	230,023
原材料及び貯蔵品	286,509	336,039
その他	37,973	130,923
貸倒引当金	△6,359	△8,695
流動資産合計	5,508,002	6,566,418
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,177,461	1,112,224
機械及び装置(純額)	1,755,608	1,872,795
土地	1,201,903	1,201,903
その他(純額)	718,006	798,372
有形固定資産合計	4,852,979	4,985,296
無形固定資産	5,817	5,817
投資その他の資産		
投資有価証券	767,352	653,206
その他	113,097	127,439
貸倒引当金	△40,588	△39,707
投資その他の資産合計	839,861	740,938
固定資産合計	5,698,659	5,732,052
資産合計	11,206,661	12,298,471
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,116,464	1,592,862
短期借入金	1,100,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	792,200	733,000
未払法人税等	11,798	15,777
賞与引当金	89,104	79,488
その他	544,943	580,488
流動負債合計	3,654,510	4,701,616
固定負債		
長期借入金	2,281,900	2,407,600
退職給付引当金	101,590	88,937
役員退職慰労引当金	—	83,966
その他	166,787	43,454
固定負債合計	2,550,277	2,623,959
負債合計	6,204,788	7,325,576

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	431,852	809,055
自己株式	△4,287	△4,055
株主資本合計	4,954,108	5,331,542
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	47,764	△358,647
評価・換算差額等合計	47,764	△358,647
純資産合計	5,001,872	4,972,894
負債純資産合計	11,206,661	12,298,471

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,434,782	3,723,371
売上原価	3,018,561	3,178,838
売上総利益	416,220	544,533
販売費及び一般管理費		
発送運賃	46,046	60,896
従業員給料及び手当	137,031	145,710
賞与引当金繰入額	27,703	26,811
退職給付費用	43,669	42,506
役員退職慰労引当金繰入額	9,321	4,834
その他	218,610	211,757
販売費及び一般管理費合計	482,383	492,516
営業利益又は営業損失(△)	△66,162	52,016
営業外収益		
受取利息	628	168
受取配当金	13,123	12,613
為替差益	39,449	27,187
補助金収入	—	10,000
その他	5,168	2,904
営業外収益合計	58,369	52,874
営業外費用		
支払利息	40,710	35,143
その他	17,428	17,484
営業外費用合計	58,138	52,628
経常利益又は経常損失(△)	△65,931	52,262
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,782	2,344
特別利益合計	4,782	2,344
特別損失		
固定資産除却損	18,531	12,253
投資有価証券評価損	—	341,981
たな卸資産評価損	164,465	—
固定資産撤去費用	8,570	—
その他	—	19,999
特別損失合計	191,567	374,234
税引前四半期純損失(△)	△252,716	△319,626
法人税、住民税及び事業税	3,698	3,698
法人税等調整額	△992	△941
法人税等合計	2,705	2,757
四半期純損失(△)	△255,422	△322,384

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△252,716	△319,626
減価償却費	439,431	404,033
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,782	△1,454
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,577	9,616
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,725	12,652
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,321	4,834
受取利息及び受取配当金	△13,751	△12,782
補助金収入	—	△10,000
支払利息	40,710	35,143
為替差損益(△は益)	△18,192	△6,447
投資有価証券評価損益(△は益)	—	341,981
固定資産除却損	18,531	12,253
売上債権の増減額(△は増加)	1,574,357	771,412
たな卸資産の増減額(△は増加)	△599,299	259,878
仕入債務の増減額(△は減少)	78,357	△476,397
その他	20,475	△13,700
小計	1,303,746	1,011,396
利息及び配当金の受取額	13,715	12,794
補助金の受取額	—	110,000
利息の支払額	△45,567	△36,335
法人税等の支払額	△7,184	△7,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,264,708	1,090,458
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△751,723	△300,803
投資有価証券の取得による支出	△5,763	△14,242
投資有価証券の売却による収入	10,203	—
その他	3,052	4,533
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744,230	△310,512
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	△600,000
長期借入れによる収入	400,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△262,500	△366,500
配当金の支払額	△54,234	△54,393
その他	△86	△231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,821	△721,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,192	6,447
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	421,849	65,268
現金及び現金同等物の期首残高	479,425	578,352
現金及び現金同等物の四半期末残高	901,275	643,621

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。